



京都らしさ 未来へ つながる

●花見小路通り●祇園祭り、いずれも水彩画。作者は上・右とも関西品
 質工学研究会顧問(元松下電工 現パナソニック 技師長)の原和彦氏

先が見えない時代、という
 変化が激しい時代、ともい
 う。しかし、先が見えた時代が、
 これまでにあったのだろうか？
 変化のない時代が、かつて存
 在したのだろうか？
 元禄は安定の時代とされる
 が、経済も文化もバブルのよう
 に空前の繁栄で、変貌を遂げて
 いた。

金融恐慌が生じるまでは穏や
 かだったといわれる大正のころ
 も、電信電話や鉄道が急速に整
 備され、繊維や製紙の産業が巨
 大化していた。
 まして、国が根柢から覆った
 明治や戦後の激動期に比べれ
 ば、インターネットやグローバ
 ル化が席巻する現代といえど
 も、小さな通過点にすぎないの
 かも知れない。

京都の先人たちは、不透明な
 時代をたくましく乗り越えてき
 た。
 例えば老舗は、その一つ。立
 命館大学政策科学部の服部利幸
 教授は、数百年もの歴史を生き
 抜いてきた老舗には、何を守
 り、何を変えるのかの知恵があ
 る」と説く。
 新たなモノづくりも商いも、
 多くは京の都から生まれ、「信
 う。

三井家は江戸時代の京の豪商
 をつづきに観察した「町人考見
 録」を秘伝の家訓として、代々
 の後継者や手代に引き継がせて
 いた。それは信用と才覚が永続
 を、おこりが没落をもたらす、
 と。

宿る精神、次代を開く



教育用の理化学機器の開発で島津製作所を創業した初代島津源蔵。日本の
 十大発明家のひとりにも選ばれた二代目島津源蔵。親子ともとも科学の子ども
 でした。島津製作所は創業以来137年間、この国の科学とともに歩んできました
 が、これからも「科学技術で社会に貢献する」という杜是を心に刻み、
 未来を見えながら、独自の視点で研究し、技術を磨こうと思います。
 創業者のDNAを受け継いで、現在の科学をはるかに超える科学、社会の役
 に立ち、人に幸せをもたらす「卓越した科学」を目指しつづけます。

Excellence in Science

株式会社 島津製作所

分析計測機器 | 医用機器 | 航空機器 | 産業機器
www.shimadzu.co.jp



江戸時代から
 科学の子ども。